



わんぱくふたば



令和 8 年 3 月
星ヶ丘二葉園
栄養士平井

2月には雪も降りましたが、寒さの中に暖かい日差しが感じられる様になりました。
早いもので今年度もあとひと月となり、最近子どもたちに会うと、給食の話だけでなく、一つ大きくなる期待と新生活へ向けての「わくわく」した気持ちを、たくさんお話ししてくれます。園での生活を通して、好きな食べ物が増えたり、苦手な野菜が食べられる様になったり、食を通して心も身体もまたひとつ大きくたくましくなったと思います。
新年度に向けて忙しい時期ですが、体調管理に注意して元気にすごしましょう。

3月3日はひなまつり



ひなまつりは、女の子のすこやかな成長を祈る節句の年中行事です。ひな人形を中心に、桜や橘、桃の花などを飾り、雛あられや菱餅などを供え、白酒やちらし寿司など楽しむ節句祭りです。菱餅は、桃色・白・緑の3色で、薬効成分のあるヨモギとクちなシの実を使い色付けします。桃色の餅は「健康の祝い」、白い餅は「清浄の表し」、緑の餅は春先の芽吹きから「もえる若葉」をたどっているそうです。雛あられは、野外で神様を祭るときの保存食として作られたのが始まりとされており、春夏秋冬を表す「桃色・緑・黄・白」の4色が元々の色だといわれています。



郷土料理 せかいのごちそう



今年度、最後の郷土料理は、今年万博が行われた大阪の名物『お好み焼き』、せかいのごちそうは中国料理で、子どもたちに大人気の『マーボー豆腐』です。
年間通して、日本全国の郷土料理を調べたり、実際に食べてみて、職員もさまざまな学びがあります。郷土料理は、各地で長く受け継がれている理由がわかる、わたしたち日本人が好む味付け、食べやすさを感じます。せかいのごちそうは、子どもたちが食べやすいように、二葉園風にアレンジしています。食べ慣れた味、はじめての食べる味など貴重な学びがあり、食の幅が広がる良い経験になっていると思います。



おたのしみリクエスト献立

もうすぐ小学生！かなりや組のおともだちに大好きなおかず、また食べたい献立を聞いて3月の献立に取り入れました。3月18日(水)の献立は、第二ふたば園のかなりや組のおともだちからのリクエスト、3月24日(火)の献立は、星ヶ丘二葉園のかなりや組のおともだちからのリクエストのおたのしみ献立です。
季節を感じながら一年あっという間に過ぎてしまいますが、二葉園の子どもたちみんなの心に残る給食をこれからも作っていきたいと思います。

